

令和2年度埼玉県中学校新人体育大会兼第33回県民総合スポーツ大会<中学校の部> バドミントン競技会 確認事項

1. 期日・会場

| | | |
|---------------|---------------------|--------|
| 令和2年11月10日(火) | 毎日興業アリーナ久喜(第1・2体育館) | 8:30開場 |
| | アスカル幸手メインアリーナ | 8:30開場 |
| 11日(水) | 毎日興業アリーナ久喜(第1・2体育館) | 8:30開場 |
| | アスカル幸手メインアリーナ | 8:30開場 |
| 12日(木) | 毎日興業アリーナ久喜(第1・2体育館) | 8:30開場 |

2. 競技役員

| | | | | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 顧問 | 磯井 貞夫 | 加藤 勝 | 坂本 徳雄 | 成田 進 | | |
| 競技役員長 | 大澤 一之 | | | | | |
| 競技審判部長 | 名倉 康弘 | | | | | |
| 総務部長 | 関根 冬藏 | | | | | |
| 総務委員 | 名倉 康弘 | 小林 剛 | 大澤 一之 | 杉田 和樹 | | |
| 総務部 | 小林 剛 | 大澤 一之 | 大下 将孝 | 池田 真次 | 鈴木 優希 | |
| | 宇野 文博 | 鹿島 善昭 | | | | |
| 競技部 | 名倉 康弘 | 森 歩美 | 伊賀 祐輝 | 水本晃一郎 | 山中 良太 | |
| | 渡邊 剛史 | | | | | |
| 庶務部 | 杉田 和樹 | 前 志穂莉 | 平田 安奈 | 荻野 大樹 | 福田 英正 | |
| | 山口 暁之 | | | | | |
| 式典責任者 | 小林 剛 | | | | | |
| 会場責任者 | 名倉 康弘 | | | | | |
| 記録責任者 | 大澤 一之 | | | | | |
| 報道責任者 | 大澤 一之 | | | | | |
| 会計責任者 | 中村 美杉 | | | | | |
| 監査 | 坂井 晃 | | | | | |
| 評議 | 眞熊 忠治 | | | | | |
| 幹事 | 磯下由貴子 | 梶原 将人 | 鈴木 慎一 | 町田 佳史 | 角山 和正 | |

3. 感染予防対策 (別資料あり)

今大会への参加者は、『バドミントン競技会 感染防止対策ガイドライン』を必ず確認し、感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

4. IDカードの着用

*今大会は、IDを着用した者のみ大会会場への入場を許可する。

<各自で用意する> 作成方法については、HPに掲載する。 (別資料あり)

①監督(校長、教員、部活動指導員)→HPよりダウンロードする。

②外部指導者→HPよりダウンロードする。

③保護者引率者→HPよりダウンロードする。

④選手→背面ゼッケンをIDとする。

○各校管理職等→各校で通常使用しているIDを使用する。

<本部で用意する>

○大会運営員→県大会代表者会で配布する。

5. 朝の入場について (別資料あり)

<大会運営員受付> 7:40

<出場校選手受付> 7:45~8:20 会場入口付近 <受付後、ウォーミングアップ可>

<整列> 8:20~8:25

<入場> 8:30~入場担当者の指示に従って、距離を保ちながら地区ごとに順番に入場する。

6. 会場座席について **(別資料あり)**

7. 開会式 (11月10日) *実施しない。

8. 開会式 (11月11日) *実施しない。

9. 表彰式 *男女別に各種目ごとに競技終了後実施する。

整列 (周囲の距離を保つ)
成績発表 (中)
表彰 ()

10. 会場使用上の注意事項 (毎日興業アリーナ久喜) *アスカル幸手も久喜に準じる

1. 駐車場に限りがあるので、できるだけ公共交通機関を利用する。
 - ・車で来場する場合には、相乗りで
 - ・決められた場所以外には駐車しない
 - ・バスの駐車については事前に届け出る (幸手はバスの駐車は不可)
2. 朝、引率者は生徒と共に入場し指導する。
 - ・往復の交通に十分留意する。 **(別資料あり)**
 - ・引率者 (監督・保護者引率者) は必ず会場にいる
3. 下履きやかさは、必ず1階入口で袋に入れて各自で保管する。
 - ・雨天時は、各学校でカサ用のビニール袋を用意する
 - ・床やイスを汚さないようにする、もし汚した場合はきれいにする
4. トイレはていねいに使用する。
5. 借りているアリーナ以外の施設には行かない。
 - ・第1体育館1、2階ロビースペースやパソコン室は使用しない。
 - ・第2体育館ロビースペースは使用しない。
 - ・廊下や外でシャトル打ちはしない。
6. ゴミ等は各校で責任を持って処理し持ち帰る。
 - ・ゴミは持ち帰ることを条件に会場を借りているのでゴミは捨てない。
 - ・使用した場所はきれいにして帰る。
 - ・帰る途中で道端などでゴミを捨てない。
7. 自動販売機の使用は禁止。
8. お金やラケットなどの貴重品は各自で保管。
 - ・盗難が発生しているので、被害にあわないように注意する。
9. 不審者には十分注意する。
 - ・不審者を見かけたらすぐに本部又は施設の職員に連絡する。

11. 拾得物・紛失物 (忘れ物) の取り扱いについて

①毎日興業アリーナ久喜の事務室に届けられた物品については、体育館 (0480-21-3611) での保管は1週間です。それ以降は、久喜警察署 (0480-24-0110) になります。

②大会本部に届けられた物品については、日中は本部で保管します。その後は、体育館事務室に届けます。

*アスカル幸手は、上記②と同じ。

12. 今回の県大会個人戦上位の選手の中から選抜チームを編成し、下記大会に出場します。

○大会名：第21回全日本中学生バドミントン選手権大会 (男女合同1チーム)

期 日：令和3年3月26日 (金) ~ 28日 (日)

会 場：由利本荘総合防災公園ナイスアリーナ (秋田県由利本荘市)

主 催：公益財団法人日本バドミントン協会

13. 競技上の注意事項

- ◎現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程に準じる。
- ◎使用器具は、（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具とする。

1. 変更届けの提出

- ・監督・外部指導者・選手の変更については、指定の届けを参加種目の開催当日朝の説明前までにバドミントン大会事務局（会場の運営責任者）に提出すること。

2. IDの着用について

- ・会場への入場者は、必ず着用すること。

<各自で用意する> 作成方法については、HPに掲載する。

- ①監督（校長、教員、部活動指導員）
- ②外部指導者
- ③保護者引率者
- ④選手→背面ゼッケンをIDとする。

<本部で用意する>

- 大会運営員→県大会代表者会で配布する。

3. 団体戦のベンチ入り

- ・団体戦でベンチ入りできるのは、参加申込書に記載された監督のうち2名まで・選手5～7名・外部指導者1名のみ。
- ・監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員とする。
- ・監督・外部指導者・保護者引率者はIDカードを着用すること。
- ・選手は背面ゼッケンをIDカードの代わりとする。

4. コーチ席

- ・コーチ席はチェンジエンドごとに入れ替わる（団体戦登録選手位置は入れ替わらない）

(1) 団体戦

- ・参加申込書に記載された監督・選手・外部指導者の中から1名。
- ・外部指導者は必ず監督と同席する。外部指導者のみは認めない。但し、2コート以上で試合を行っている場合を除く。
- ・2コート以上で試合を行っている場合は、それぞれのコートのコーチ席に1名までベンチ入りしている者が入ることができる。

(2) 個人戦

- ・参加申込書に記載された監督・外部指導者と当該校の生徒の内1名。
- ・コーチ席には監督が座る。外部指導者または当該校の生徒がコーチ席に座ることができるのは、2コート以上で試合を行っている場合のみとする。
- ・保護者引率の場合は、当該校の生徒1名。

*部活動指導員とは、学校教育法施行規則第七十八条の二に示されている者で学校設置者により任用されている者。

*学校教育法施行規則第七十八条の二

「部活動指導員は、中学校におけるスポーツ、文化、科学等に関する教育活動（中学校の教育課程として行われるものを除く。）に係る技術的な指導に従事する。」

5. 競技方法

- ・団体戦、個人戦共にトーナメント方式で行う。
- ・団体戦は、2複1単（単複兼ねられない）で行い、D1・S・D2の順でいずれか2点先取で勝敗を決定する。

6. 試合形式<団体戦・個人戦>

21ポイント、3ゲームのラリーポイント制

- ・21点を先取したサイドがそのゲームの勝者となり、2ゲーム先取した方が勝ちとなる。
- ・スコアが20点オールになった場合には、その後2点差の得点をしたサイドがそのゲームの勝者となる。
- ・スコアが29点オールになった場合には、30点目を得点したサイドがそのゲームの勝者となる。

7. エンドの交代

- ・1ゲーム・2ゲームが終了した時点、及び3ゲーム目はどちらかが11点を先取した時点で行う。

8. インターバル

- ・各ゲームとも11点になった時、60秒を超えないインターバル、1ゲームと2ゲームの間、2ゲームと3ゲームの間に120秒を超えないインターバルを認める。

9. コーチング（ゲーム進行の妨げにならないように）

- ・シャトルがインプレーでないとき及びインターバルの時は、選手はアドバイスを受ける事ができる。

10. シャトル（公財）日本バドミントン協会検定合格水鳥球とする。

2種以上、飛距離は（4）（ヨネックス、ゴーセン、メトロ、ミズノ、クンプー）

11. 試合着は、（公財）日本バドミントン協会審査合格品とする。

（学校の体操着、ハイソックス等は禁止）

12. 出場選手は必ず学校名を背面に付ける。（30cm×20cm以内・文字の色は黒または濃紺のゼッケンか、プリントの場合は判別しやすい色とする）

13. 主審・線審・得点係は責任を持って行う。（別資料→後日web掲載）

14. サーブは主審のコール後に行う。（コール前に行われたものは無効とする）

15. コートマナーを忘れずに、中学生らしくプレー、応援をする。

「はつらつプレー！ さわやかマナー！」(埼玉県中学校体育連盟マナー向上標語)

16. 試合に遅れた場合は棄権とする。

17. 今大会は、プラカードは使用しない。

14. タイムテーブル（別資料あり）

15. 【顧問マニュアル】と【県大会 団体戦・個人戦 組合せ表、朝の練習】の周知について

(1) 【令和2年度バドミントン県大会マニュアル（後期版）】を熟読して下さい。（別資料あり）

(2) 『埼玉県バドミントン協会』HPで〈中学の部〉→〈新人兼県民総合体育大会〉→〈常任委員並びに各顧問の先生方へ〉からもダウンロードできます。

(3) 【県大会個人戦組合せ表】をはじめ、周知事項を10月17日（土）以降、順次アップする予定ですのでご確認ください。

***大会参加選手および応援生徒・保護者に、この大会要項・確認事項のプリントを増し刷りして配布し、周知徹底をお願いします。**